

2017.9

DAISAN BANK REPORT

ミニ・ディスクロージャー誌〔第109期 営業の中間ご報告〕
平成29年4月1日≫平成29年9月30日



WITH YOUR
SMILE

キラリと光るあなたの銀行

第三銀行



プロフィール

会社概要

(平成29年9月30日現在／単体ベース)

名 称	株式会社第三銀行
本 店 所 在 地	三重県松阪市京町510番地
電 話 番 号	0598-23-1111(代)
従 業 員 数	1,446名
資 本 金	37,461百万円
総 資 産	2兆 238億円
預 金	1兆 8,165億円
貸 出 金	1兆 2,673億円
自己資本比率	8.24%
格 付 け	#BBB+／ポジティブ
	株式会社日本格付研究所

・当行の格付けは、平成29年3月にクレジット・モニターの指定を受けております。
・本資料に掲載している計数は、原則として単位未満を切捨てのうえ、表示しています。
・自己資本比率は、パーゼルⅢを適用しています。



第三銀行本店

第三銀行グループ企業(連結子会社)

三銀ビジネス・サービス株式会社
三重総合信用株式会社
三銀コンピューターサービス株式会社
第三カードサービス株式会社
三銀不動産調査株式会社
三重リース株式会社

第三銀行パートナー企業

株式会社サンライフ

Contents

●プロフィール	1
●ごあいさつ	2
●三重銀行との経営統合について	3
●経営方針	5
●地域の皆さまとともに	6
●地域貢献・地域活性化・CSRの取組み	7
●トピックス	9
●業績ハイライト	11
●さんざん株主優遇定期預金・営業店のご案内	15
●株式情報	17

経営理念

1. 地域社会に奉仕し、顧客に信頼され親しまれる第三銀行
2. 逞しい活力と豊かな創造力を持ち、着実に発展する第三銀行
3. 個性を活かし、明るい魅力ある職場をつくる第三銀行

当行の役員

平成29年9月30日現在

■取締役会長(代表取締役)	谷川 憲三
■取締役頭取(代表取締役) 兼執行役員	岩間 弘
■常務取締役 兼執行役員	井口 篤
■常務取締役 兼執行役員	藤田 隆弘
■常務取締役 兼執行役員	浅野 章
■取締役 兼執行役員	北村 晶
■取締役	坂本 康隆
■取締役 兼執行役員	山川 憲一
■取締役 兼執行役員	川瀬 和也
■取締役 常勤監査等委員(社外)	濱岡 正己
■取締役 監査等委員	中村 和弘
■取締役 監査等委員(社外)	中川 昇
■取締役 監査等委員(社外)	野呂 昭彦
■執行役員	里村 恭
■執行役員	浦川 智可
■執行役員	柴田 尚郎
■執行役員	達中 敏治
■執行役員	大畑 隆
■執行役員	京戸 裕司
■執行役員	梅田 尚稔
■執行役員	青木 利公
■執行役員	吉田 真也

平素より私ども第三銀行をはじめ第三銀行グループに格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、皆さまに私どもに対するご理解をより深めていただくため、平成29年9月期のミニ・ディスクロージャー誌「第109期営業の中間ご報告」を発刊いたしました。当行の業績や活動状況をできるだけわかりやすくご案内させていただいておりますので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

平成27年4月よりスタートしました「新世紀第2次中期経営計画“ジャンプ アップ!”～お客様とともに～飛躍のステージVer.2」も、総仕上げとなります。当行の有する店舗ネットワーク、人的ネットワーク、情報ネットワークなど、あらゆるネットワークの活用を通じて、地域社会の活性化と地域経済の発展に向けた取組みをさらに加速させてまいります。

また、平成29年9月15日に株式会社三重銀行との間で、持株会社設立による経営統合に関する契約を締結いたしました。

平成30年4月2日に設立予定の新たな金融グループの名称を「三十三フィナンシャルグループ」とし、「地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します」との経営理念の下、お客さま、地域とともに成長する金融グループを目指してまいります。

今後とも、役職員一同総力を結集して、ますます多様化・高度化するお客さまのニーズに的確に対応できるよう取組んでまいりますので、引き続き格別のご支援、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月



取締役会長
谷川 憲三

取締役頭取
岩間 弘

三重銀行との経営統合について

■新グループの商号、社名に込めた思い、経営理念

株式会社 三十三フィナンシャルグループ

(英文名称) San ju San Financial Group, Inc.

社名に込めた思い

「三十三」(さんじゅうさん)は、第三銀行と三重銀行のそれぞれの強みをプラス(+)することで、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献したいという思いを込めています。

経営理念

地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。

■グループ概要

本店所在地 (登記上の住所)	三重県松阪市京町510番地 (現 第三銀行本店所在地)
本社所在地 (本社機能)	三重県四日市市西新地7番8号 (現 三重銀行本店所在地)
代表者 (予定)	代表取締役会長 岩間 弘 (現 第三銀行 取締役頭取) 代表取締役社長 渡辺 三憲 (現 三重銀行 取締役頭取)
上場証券取引所	東京証券取引所 名古屋証券取引所

▼共同記者会見



(左) 三重銀行:渡辺頭取 (右) 第三銀行:岩間頭取

平成29年9月15日開催の両行の取締役会において、共同株式移転方式による両行の完全親会社設立、並びに共同持株会社の概要及び本株式移転の条件等について決議し、本経営統合に関して最終合意しました。

また、同日名古屋市内において共同記者会見を行いました。

■経営統合に至る背景

経営環境の変化

- ・人口減少、高齢化の進展等、社会の構造的課題
- ・FinTech等の技術革新を通じた異業種からの参入
- ・市場金利低下等の環境変化がもたらす競争激化

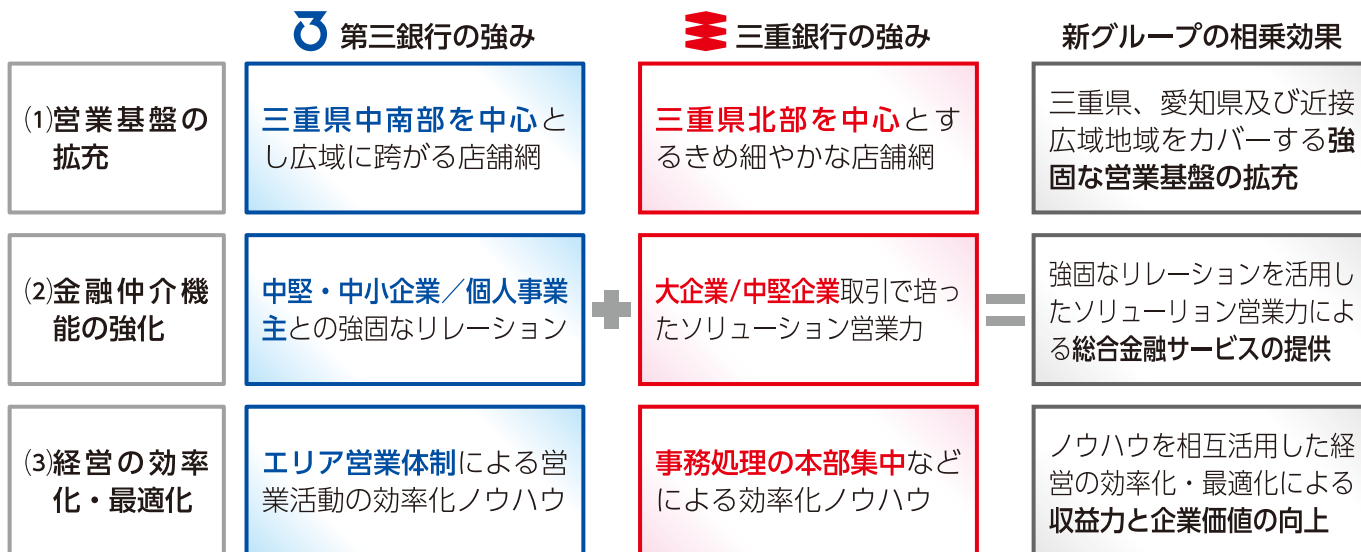
両行共通の経営課題

三重県、愛知県及び近接地域におけるプレゼンスをこれまで以上に高める強固な経営基盤の確立

地方銀行として地域経済の発展・成長に向けて持続的に貢献していくためには、将来を見据えた新たなビジネスモデルを確立していく必要があると判断し、最終合意に至る

■経営戦略の概要

両行の「3つ」の強みを相互活用し、「三＋三」（三プラス三）の相乗効果を実現することで、地域の活性化に貢献し、地域のお客さまから愛され信頼される金融グループを目指します。



■今後のスケジュール

- 平成29年12月15日(金) 両行臨時株主総会(株式移転計画の承認決議)
- 平成30年 4月 2日(月)(予定) 持株会社設立(効力発生日) 及び持株会社上場日

経営方針

■新世紀第2次中期経営計画「“ジャンプ アップ!” ～お客様とともに～ 飛躍のステージVer.2」

最大のテーマを収益力の強化と位置付け、全員営業の実践及びBPRの推進による営業体力の創出等を通じ、営業店職員と本部職員とが一枚岩となって、ビジョンである「ネットワークで地域の未来を切り拓く銀行」の実現のため、力強く飛躍していきます。

■新世紀第2次中期経営計画



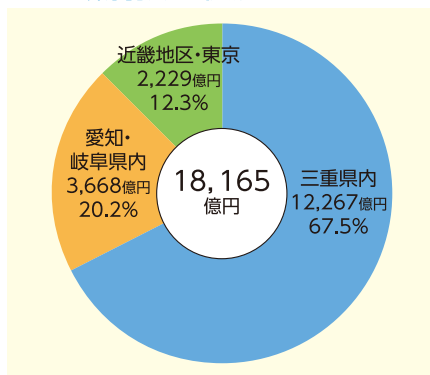
■目標とする経営指標

項目	最終年度となる2018年3月期の計数目標(単体)	
収益項目	当期純利益	35億円以上
	預金期中平均残高	1兆7,700億円以上
	貸出金期中平均残高	1兆2,600億円以上
ボリューム項目(※1)	計画期間累計	240件
ビジネスマッチング成約件数(※2)	計画期間中	70名

(※1) 預金期中平均残高の目標は、日本銀行による金融緩和政策の長期化など経営環境の変化に対応した最適な調達を機動的に行うため、当初目標1兆8,100億円以上から1兆7,700億円以上に変更しています。

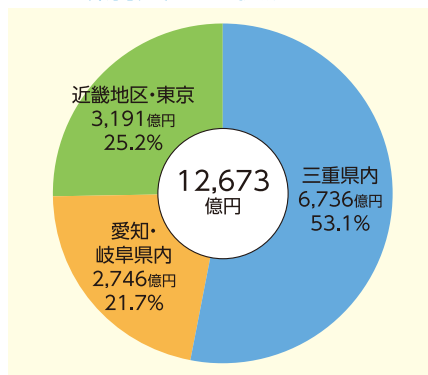
(※2) 当行の有するネットワークの活用により地域の垣根を越えて成約したビジネスマッチング件数とし、当初目標は180件と設定していましたが、240件に変更しています。

■地域別預金状況



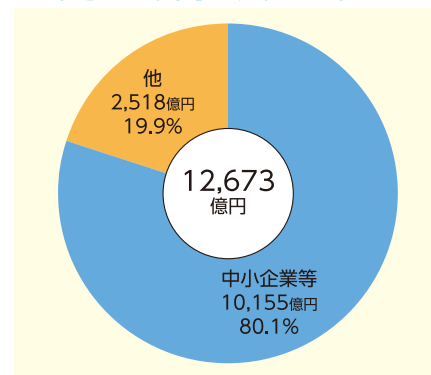
平成29年9月末の預金残高18,165億円の内、三重県内での預金残高は67.5%を占めています。

■地域別貸出金状況



平成29年9月末の貸出金残高12,673億円の内、三重県内での貸出残高は53.1%であり、地域密着型金融の取組みを積極的に行っています。

■中小企業向け貸出金状況



平成29年9月末の中小企業等に対する貸出残高は10,155億円、貸出金残高の80.1%を占めています。

「経営者保証に関するガイドライン」に対する対応方針

経営者保証に関するガイドライン研究会(全国銀行協会及び日本商工会議所が事務局)が公表した「経営者保証に関するガイドライン」を踏まえ、本ガイドラインを尊重し、遵守するための態勢を整えました。

お客さまと保証契約を締結する場合、また、保証人のお客さまが本ガイドラインに則した保証債務の整理を申し立てられた場合は、本ガイドラインに基づき、誠実に対応するよう努めてまいります。

「経営者保証に関するガイドライン」の活用実績

	実績
新規に無保証で融資した件数	3,512件
保証契約を解除した件数	405先
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	11先

※平成26年2月の「経営者保証に関するガイドライン」運用開始時から平成29年9月末までの実績

地域密着型金融の成果

	目標 (平成30年3月末)	実績 (平成29年9月末)
創業・新事業開拓支援	180先	207先
経営相談	391先	519先
早期事業再生支援	48先	63先
事業承継支援	18先	25先
担保・保証に必要以上に依存しない融資促進	1,180先	1,614先

※目標:平成27年4月～平成30年3月までの累計 ※実績:平成27年4月～平成29年9月末までの累計

ソリューションの取組み

	平成29年度上期	
シンジケートローン	4件	10億円
動産・債権担保融資 (ABL)	27件	123億円
コベナンツ活用型融資	249件	187億円
私募債	42件	26億円
合計	322件	346億円

地域貢献・地域活性化・CSRの取組み

■「まち・ひと・しごと創生推進プロジェクト」

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の閣議決定を受け、「まち・ひと・しごと創生」に取組む体制として、「まち・ひと・しごと創生推進プロジェクト」を取組んでいます。

本プロジェクトを円滑に実施するため、全支店長（東京支店長を除く）を「まち・ひと・しごと創生推進リーダー」として任命するとともに、営業本部ソリューション営業部を事務局とする組織横断的な「まち・ひと・しごと創生推進ワーキンググループ」を設置し、各地方自治体が取組む地方版総合戦略の円滑な実施等に向け、情報提供や情報発信を行う体制としています。

自治体との連携協力

■地方創生にかかる包括連携協力に関する協定

「まち・ひと・しごと」の各分野で、相互の人的資源及び当行の業務提携先等を活用し、幅広い連携・協力関係により、地方創生の諸問題に取組むことで、新たな地域活力の創出に寄与することを目的に、「地方創生にかかる包括連携協力に関する協定」を以下の自治体と締結しています。

●締結先（締結順） 名張市、熊野市、桑名市、御浜町、紀北町

■創業支援等を通じた地方創生の推進に関する協定

志摩市内において創業等をされる方を対象に、志摩市と連携して支援することを目的に、「創業支援等を通じた地方創生の推進に関する協定」を締結しています。

■移住促進に関する協定・覚書

人口の社会減対策のひとつとして取組む、三重県外からの移住の促進策を検討・実施するため、以下の自治体と「移住促進に関する協定・覚書」を締結しています。

●締結先（締結順） 松阪市、熊野市、御浜町

■高齢者支援事業に関する協定

高齢者の方々などが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを目的に、「高齢者支援事業に関する協定」や「地域の見守り活動に関する協定」を以下の自治体と締結するとともに、「認知症サポーター」として認知症サポーター養成講座を受講した職員が、認知症の方とその家族を応援する意思を示す目印として「オレンジリング」を身に着けています。

●高齢者支援事業に関する協定締結先（締結順）

亀山市、伊勢市、松阪市、鈴鹿市、熊野市、御浜町、紀北町、紀宝町、志摩市、鳥羽市、桑名市、尾鷲市

●地域の見守り活動に関する協定締結先（締結順）

四日市市、名張市、桜井市



社会貢献活動

■さんぎんCSR私募債「地域とともに」

CSR活動の一環として、さんぎんCSR私募債「地域とともに」を平成29年1月より取扱いしています。

本件活動は私募債を発行される企業から当行が受取る手数料の一部をもとに、発行企業が指定する地域の学校や医療・福祉施設等へ必要な品物を寄贈する取組みで、発行企業とともに地域貢献を行う活動です。



寄贈者
南郷運輸 有限会社



寄贈者
株式会社 日本介護医療センター



寄贈者
株式会社 サトウ精工

地域貢献活動

■「熊野古道定期」にかかる寄附金贈呈

お客さまからお預け入れたいただいた「熊野古道定期」の残高に応じて平成17年より毎年寄附を行っており、寄附金は東紀州地域振興公社を通じて、世界遺産である熊野古道の保全活動に活用されています。



■「三重県応援ファンド」にかかる寄附贈呈

平成17年より販売を開始しました投資信託「三重県応援ファンド」がおかげさまで設立12周年を迎えました。当ファンドは、信託報酬の一部を三重県の社会福祉向上のために寄附を毎年行っており、本年は障がい者福祉施設へ福祉車両1台と三重県へ陸上競技者車椅子2台を寄贈しました。



「さんぎん成長事業応援投資事業有限責任組合」の取組み

本組合は、新たな成長を目指すお客さまへの出資を通じて、事業性評価などのノウハウを活かした経営支援などを行うことを目的として、山田ビジネスコンサルティング株式会社と共同出資で設立した組合です。平成29年9月末現在、3先のお客さまに出資をしています。

●出資先紹介:株式会社ダイワテック

同社は、仮設事務所の建築やソーラーシステムハウスの開発・施工に取組んでおり、今回の出資金を環境に配慮した新たなソーラーハウスの開発、販売等に活用する計画です。



●出資先紹介:株式会社シナ忠

同社は、慶応元年から続く老舗ブランドの中華料理店(屋号: 信忠閣)であり、今回の出資金をシナ忠ブランドの更なる発展に活用する計画です。



「さんぎん農業法人投資事業有限責任組合」の取組み

本組合は、事業拡張などに意欲的な農業法人のお客さまへの出資を通じて、事業性評価などのノウハウを活かし、経営の指導を行うことを目的として設立された組合です。平成29年9月末現在、6先のお客さまに出資をしています。

お客さま支援のための外部機関等との連携

外部機関等との連携により、当行のコンサルティング機能を発揮し、お客さまに応じた最適なソリューションを提案することにより、お客さまの成長・発展を支援しています。

(提携先等の一例)

提携先・外部機関	コンサルティング・ソリューション内容
国立大学法人 三重大学	産学官連携
学校法人 鈴鹿医療科学大学	産学連携
学校法人 皇學館大学	産学連携
(財)三重県産業支援センター	中小企業支援
(独)中小企業基盤整備機構	中小企業支援(新事業)
山田ビジネスコンサルティング(株)	M&A、事業承継、海外進出支援等
上海良図商務諮詢有限公司(上海IT社)	コンサルティング業務(中国ビジネス)
(株)エスネットワーク	コンサルティング業務(ベトナムビジネス)

高齢者の方々に配慮した店舗

高齢者の方々をはじめとした地域住民の交流の場として、また地域の情報発信の場として、お客さま満足度の向上を図るとともに、地域コミュニティの活性化に取組むため、熊野支店・海山支店・長島支店・浜島支店・和具支店・辻久留支店の6店舗で、高齢者の方に配慮したロビーレイアウトとし、ご好評いただいております。



和具支店



トピックス

■地域行事への参加

当行本支店の各地域で開催される様々な行事への積極的な参加を通じて、地域の皆さまとのふれあいの場を広げ、交流を深めています。



松阪市「祇園まつり」



志摩市「伊勢えび祭」



■地域スポーツの振興

ミニバスケットボール、少年サッカーなどスポーツイベントの開催・協賛等により、地域の青少年育成に向けた取組みも積極的に行っています。



「第三銀行杯 三重県ミニバスケットボール選抜大会」



「第三銀行杯 三重県少年サッカー選手権大会」



■「ふれあいミーティング2017」開催

情報開示、お客さまとの意見交換、お客さま同士の交流の場として、毎年、「ふれあいミーティング」を開催しています。今年も7月に松阪、四日市、鈴鹿、津、鳥羽、熊野、名古屋、大阪の8会場で開催しました。

これからも地域のお客さまと「face to face」の関係大切にしていきます。



ふれあい
ミーティング2017



■「夏休みお絵かき」コンテストの開催

子どもの健康な発育のために大切とされる「食育」を促進するため、「食」を題材にしたお絵かきコンテストを開催しました。次世代を担う子ども達に「食」に関する絵を描いてもらうことで、食べることの楽しさや、家族の大切さを見つめ直すきっかけ作りのお手伝いをさせていただきました。



お絵かき

■「インターンシップ」の取組み

高田短期大学の学生に、社会体験実習の一環として、営業店で銀行業務の体験をしていただき、内務事務や渉外担当者と営業活動を行うなど、金融の仕事を学んでいただきました。



インターンシップ

■「キッズおしごと広場」への出展

小学生を対象とした仕事体験イベント「キッズおしごと広場」へ出展し、銀行の仕事体験を通じて地域の青少年育成に取組んでいます。



キッズおしごと広場



■「キッズISOプログラム」の取組み

家庭のできる環境保全活動を促進するため、平成19年から「キッズISOプログラム」を実施しています。同プログラムの取組実績は延べ18校、1,081名となりました。



キッズISO

■「家族で学ぼう〈さんぎん〉けいざい」教室の開催

経済カードゲームで遊びながら親子で金融経済を学べるセミナーを開催しました。親御さまには、手軽に資産形成が行える積立投信の魅力をわかりやすく説明をし、お子さまには金融カードゲームを通じて楽しく金融・経済用語を学んでいただきました。



■各種セミナー等の開催

お客さまのお役にたてる各種セミナーをはじめ、多様な講演等を適宜開催しています。

●平成29年4月から平成29年9月のセミナー開催事例

	新入社員研修会
4月	三重大マーケティングセミナー ミャンマービジネスセミナー
5月	スペインビジネスセミナー
6月	経営幹部ステージアップセミナー 中堅社員強化セミナー
7月	平成29年度税制改正セミナー リオ五輪サッカー日本代表監督手倉森誠特別講演会



「リオ五輪サッカー日本代表監督が語る“本音”」特別講演



「新入社員研修会」



「スペインビジネスセミナー」

商品・サービスの充実

■各種電子マネーへのチャージサービス開始

スマートフォンや電子マネーの普及によるキャッシュレス化に対応し、お客さまの利便性向上を図るため、LINE Pay株式会社、ヤフー株式会社、楽天Edy株式会社の3社と提携し、当行の預金口座から資金を即時に電子マネー（LINE Pay、Yahoo! マネー、楽天Edy）にチャージできるサービスを開始しました。

■「さんぎんVisa TravelMoney “Gonna(ゴナ)”」の取扱い開始

株式会社ジャックスと提携し、トラベルプリペイドカード「さんぎんVisa TravelMoney“Gonna”」の取扱いを開始しました。

当カードは、国内外のVisa加盟店でのショッピングや、世界260万台以上のVisa・Plusのロゴマークのある海外ATMで現地通貨の引き出しにお使いいただけます。



■投資信託ロボアドバイザーサービスの提供開始

パソコンやスマートフォンから、お客さまに最適な投資信託を診断し、お客さまに合った資産運用をアドバイスするロボアドバイザーサービスを開始しました。当行ホームページより簡単にご利用いただけます。



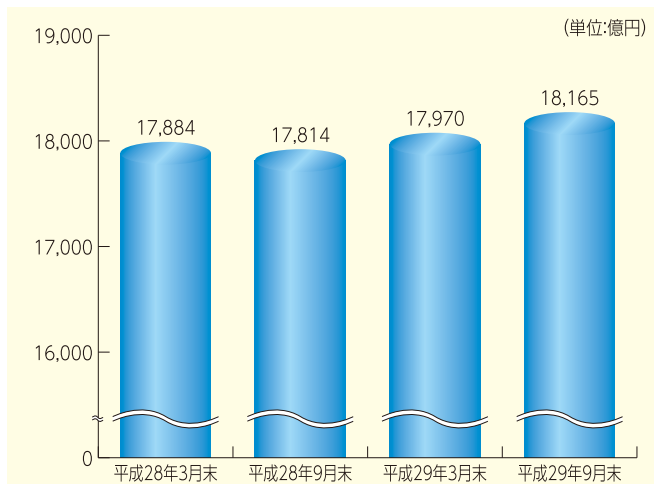
■「ペット保険」の取扱い開始

ペットを家族の一員として生活するお客さまのために、アニコム損害保険株式会社と代理店契約を締結し、「ペット保険」の取扱いを開始しました。



業績ハイライト

■預金の状況



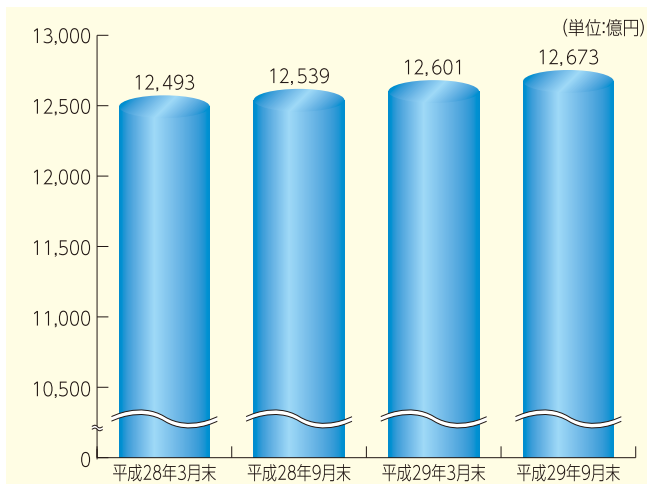
預金残高は、地域に密着した営業活動と充実した商品ラインナップにより、平成29年3月末比195億円増加し1兆8,165億円となりました。

■収益の状況

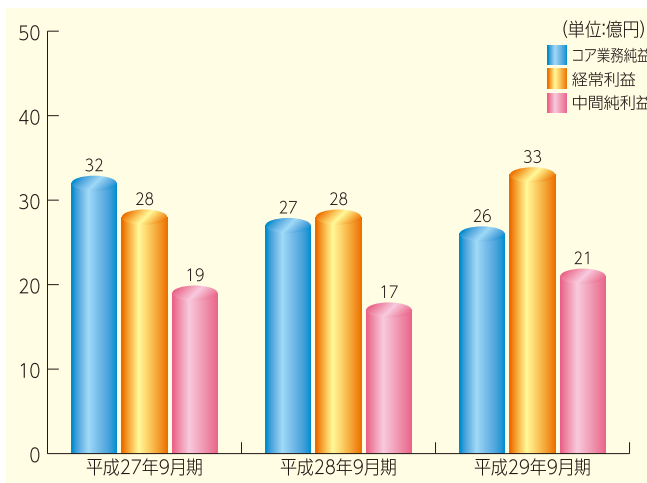
コア業務純益は26億円、経常利益は33億円、中間純利益は21億円となりました。

●コア業務純益は、銀行本業の儲けを示す実質業務純益から、国債の売買など一時的な変動を除いたものであり、預貸金業務による資金利益や為替業務による手数料利益などから、経費を控除した銀行本来の収益力を示す指標です。

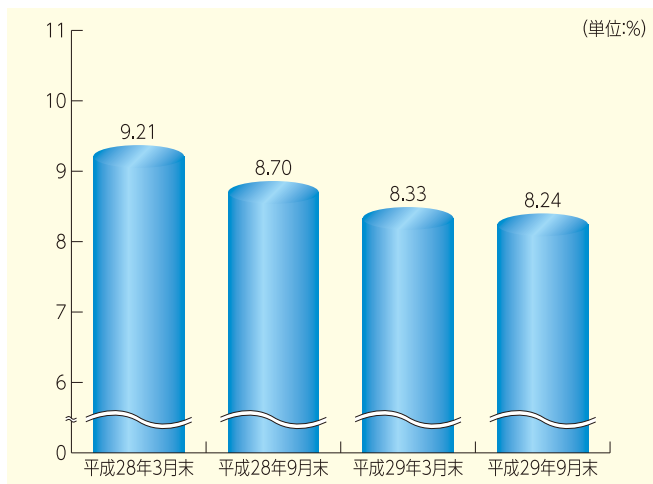
■貸出金の状況



貸出金残高は、積極的なお客さまニーズへの取組みと地域経済活性化への取組みにより、平成29年3月末比72億円増加し1兆2,673億円となりました。



■自己資本比率の状況(単体／国内基準)

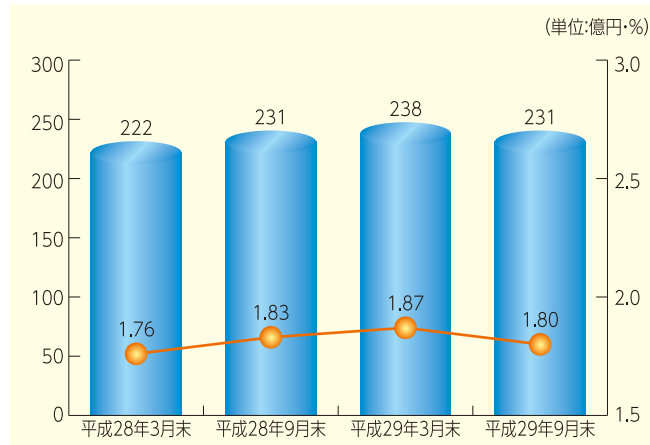


自己資本比率は、単体では8.24%となり、連結では8.39%となりました。

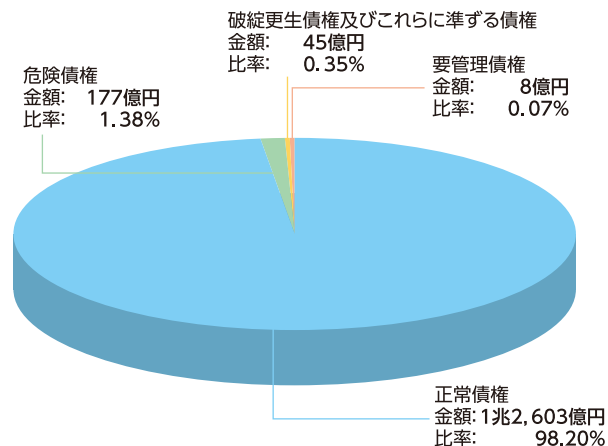
- 用語解説:①破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立てなどの事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 用語解説:②危険債権
経営破綻の状況には至っていないものの、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 用語解説:③要管理債権
3ヵ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権です。(但し、破産更生債権及びこれらに準ずる債権・危険債権は除いております。)
- 用語解説:④正常債権
債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権です。
(上記①②③以外の債権)

■不良債権の状況

■不良債権残高・不良債権比率の推移



■金融再生法に基づく開示債権の構成比(平成29年9月末現在)



お客さまの経営改善支援への積極的な取組と、資産内容の健全化に努め、金融再生法に基づく開示債権額は231億円、不良債権比率は1.80%と引続き低い水準で推移しています。

■単体情報

■第109期中間貸借対照表 (平成29年9月30日 現在) (単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
現 金 預 け 金 券	129,188	預 借 外 国 為 替 債 権	1,816,512
金 品 有 価 証 書	1,228	債 権 用 途 金 金	70,590
金 銭 有 価 証 書	2,406	株 予 約 権 付 社 債	7
有 価 証 書	593,768	新 株 予 約 権 付 社 債	6,989
有 価 証 書	1,267,394	の 他 債 権	8,179
外 国 為 替 金 金	4,723	未 払 法 人 税 等	959
そ の 他 の 資 産	4,098	リ 一 ス 債 権	604
有 形 固 定 資 産	23,208	資 産 除 去 債 務	204
無 形 固 定 資 産	3,234	そ の 他 の 負 債	6,411
支 払 承 諾 見 込 金	1,608	賞 与 引 当 金	700
支 払 引 当 金	△ 7,030	退 職 給 付 引 当 金	698
		雇 員 預 金 戻 失 引 当 金	297
		偶 発 損 失 引 当 金	417
		繰 延 税 金 負 債	3,373
		再 評価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	2,686
		支 払 承 諾 金 金	1,608
		負 債 の 部 合 計	1,912,061
		(純 資 産 の 部)	
		資 本 本 剰 余 金	37,461
		資 本 準 備 金	32,689
		そ の 他 資 本 剰 余 金	15,000
		利 益 剰 余 金	17,729
		利 益 準 備 金	2,099
		そ の 他 利 益 剰 余 金	15,629
		繰 越 利 益 剰 余 金	15,629
		自 己 株 式	△ 1,013
		(株 主 資 本 合 計)	86,866
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	21,006
		土 地 再 評 価 差 額 金	3,732
		(評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計)	24,738
		新 株 予 約 権	162
		純 資 産 の 部 合 計	111,767
資 産 の 部 合 計	2,023,829	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	2,023,829

■第109期中間損益計算書 (平成29年4月 1日から 平成29年9月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経 常 収 益	15,738	経 常 収 益	15,738
資 金 運 用 収 益	11,706	資 金 運 用 収 益	11,706
(うち 貸 出 金 利 息)	(8,067)	(うち 貸 出 金 利 息)	(8,067)
(うち 有 価 証 券 利 息 配 当 金)	(3,601)	(うち 有 価 証 券 利 息 配 当 金)	(3,601)
役 務 取 引 等 収 益	2,921	役 務 取 引 等 収 益	2,921
の 他 業 務 収 益	107	の 他 業 務 収 益	107
そ の 他 経 常 収 益	1,002	そ の 他 経 常 収 益	1,002
経 常 収 益	12,415	経 常 収 益	12,415
資 金 調 達 費 用	404	資 金 調 達 費 用	404
(うち 預 金 利 息)	(397)	(うち 預 金 利 息)	(397)
役 務 取 引 等 費 用	1,113	役 務 取 引 等 費 用	1,113
そ の 他 業 務 費 用	53	そ の 他 業 務 費 用	53
営 業 経 常 費 用	10,626	営 業 経 常 費 用	10,626
そ の 他 経 常 費 用	217	そ の 他 経 常 費 用	217
経 常 利 損 差 失	3,322	経 常 利 損 差 失	3,322
特 別 利 損 差 失	288	特 別 利 損 差 失	288
税 引 前 中 間 純 利 益	3,034	税 引 前 中 間 純 利 益	3,034
法 人 税 及 び 住 民 税 等 調 整 額	1,009	法 人 税 及 び 住 民 税 等 調 整 額	1,009
法 人 税 及 び 住 民 税 等 調 整 額	△ 132	法 人 税 及 び 住 民 税 等 調 整 額	△ 132
中 間 純 利 益	876	中 間 純 利 益	876
中 間 純 利 益	2,158	中 間 純 利 益	2,158

■第109期中間株主資本等変動計算書 (平成29年4月 1日から 平成29年9月30日まで) (単位:百万円)

	株主資本								評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価 差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計							
当期首残高	37,461	15,000	17,695	32,695	1,847	14,903	16,750	△ 1,023	85,883	18,788	3,815	22,604	132	108,620
当中間期変動額														
剰余金の配当						△ 1,262	△ 1,262		△ 1,262					△ 1,262
中間純利益						2,158	2,158		2,158					2,158
利益準備金の積立					252	△ 252	－		－					－
自己株式の取得								△ 2	△ 2					△ 2
自己株式の処分			△ 6	△ 6				12	6					6
土地再評価差額金の取崩						83	83		83					83
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)										2,217	△ 83	2,134	29	2,164
当中間期変動額合計	－	－	△ 6	△ 6	252	726	978	10	983	2,217	△ 83	2,134	29	3,147
当中間期末残高	37,461	15,000	17,689	32,689	2,099	15,629	17,729	△ 1,013	86,866	21,006	3,732	24,738	162	111,767

連結情報

第109期中間連結貸借対照表 (平成29年9月30日 現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け	129,225	預借外	1,810,009
商品有価証券	1,228	国為替	81,014
金銭の信託	2,406	株予約権付社債	7
有価証券	594,241	新株予約権	6,989
貸出	1,264,101	その他負債	12,139
為替	4,723	賞与当金	748
その他資産	20,215	退職給付に係る負債	1,953
有形固定資産	23,834	役員退職慰労引当金	19
形固資産	3,315	睡眠預金払戻損失引当金	297
延払承当	87	偶発損失引当金	417
支払倒引	1,608	繰延税金負債	3,048
	△ 8,516	再評価に係る繰延税金負債	2,686
		支払承	1,608
		負債の部合計	1,920,939
		(純資産の部)	
		資本金	37,461
		資本剰余金	32,659
		利益剰余金	17,818
		自己株式	△ 1,013
		(株主資本合計)	86,925
		その他有価証券評価差額金	21,016
		土地再評価差額金	3,732
		退職給付に係る調整累計額	△ 827
		(その他の包括利益累計額合計)	23,922
		新株予約権	162
		非支配株主持分	4,522
		純資産の部合計	115,532
資産の部合計	2,036,472	負債及び純資産の部合計	2,036,472

第109期中間連結損益計算書 (平成29年4月 1日から 平成29年9月30日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常収益		経常費用	
資金運用収益	11,469	資金調達費用	441
(うち貸出金利息)	(8,079)	(うち預金利息)	(397)
(うち有価証券利息配当金)	(3,352)	役員取引等費用	1,146
役務取引等収益	3,239	その他業務費用	53
その他の業務収益	107	その営業経費	10,762
経常収益	3,639	その他経常費用	2,775
経常費用		経常利益	3,276
資金調達費用	441	特別損失	288
(うち預金利息)	(397)	固定資産処分損失	5
役員取引等費用	1,146	減損損失	282
その他業務費用	53	税金等調整前中間純利益	2,988
その営業経費	10,762	法人税、住民税及び事業税	1,125
その他経常費用	2,775	法人税等調整額	△ 131
経常利益	3,276	法人税等合計	994
特別損失	288	中間純利益	1,993
固定資産処分損失	5	非支配株主に帰属する中間純利益	59
減損損失	282	親会社株主に帰属する中間純利益	1,934
税金等調整前中間純利益	2,988		
法人税、住民税及び事業税	1,125		
法人税等調整額	△ 131		
法人税等合計	994		
中間純利益	1,993		
非支配株主に帰属する中間純利益	59		
親会社株主に帰属する中間純利益	1,934		

第109期中間連結包括利益計算書 (平成29年4月 1日から 平成29年9月30日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
中間純利益	1,993	中間純利益	1,993
その他の包括利益	2,327	その他の包括利益	2,327
その他有価証券評価差額金	2,253	その他有価証券評価差額金	2,253
退職給付に係る調整額	73	退職給付に係る調整額	73
中間包括利益	4,320	中間包括利益	4,320
(内訳)		(内訳)	
親会社株主に係る中間包括利益	4,228	親会社株主に係る中間包括利益	4,228
非支配株主に係る中間包括利益	92	非支配株主に係る中間包括利益	92

第109期中間連結株主資本等変動計算書 (平成29年4月 1日から 平成29年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	37,461	32,665	17,063	△ 1,023	86,166	18,796	3,815	△ 900	21,711	132	4,437	112,447
当中間期変動額												
剰余金の配当			△ 1,262		△ 1,262							△ 1,262
親会社株主に帰属する中間純利益			1,934		1,934							1,934
自己株式の取得				△ 2	△ 2							△ 2
自己株式の処分		△ 6		12	6							6
土地再評価差額金の取崩			83		83							83
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)						2,220	△ 83	73	2,210	29	85	2,326
当中間期変動額合計	—	△ 6	755	10	759	2,220	△ 83	73	2,210	29	85	3,085
当中間期末残高	37,461	32,659	17,818	△ 1,013	86,925	21,016	3,732	△ 827	23,922	162	4,522	115,532

■「さんぎん株主優遇定期預金」のご案内

株主の皆さまのご支援に感謝しまして、「さんぎん株主優遇定期預金」を取扱いいたします。産地直送ギフト方式、金利上乗せ方式のいずれかを選択いただだけ、株主さまにご好評いただいております。

当行本支店にご来店できない遠隔地の株主さまからのお申込みは、**ダイレクトコールセンター(☎0120-33-8654)**で受付いたします。

ご利用いただける方	平成29年9月末時点で、当行株式100株以上を保有している株主さま
取 扱 期 間	平成30年1月4日(木)～平成30年6月29日(金)

優遇の内容

【金利上乗せ方式を選択いただいた場合】

株主優遇定期預金(10万円以上100万円以下)を取扱期間内にお預け入れいただいた株主さまにスーパー定期1年もの店頭表示金利に0.35%金利を上乗せいたします。

【産地直送ギフト方式を選択いただいた場合】

株主優遇定期預金(100万円以上)を取扱期間内にお預け入れいただいた株主さまに下記の6商品の中から1品をお選びいただきお贈りさせていただきます。

1 滋賀「れすとらん黒釜」 きのこ近江牛のカレー カレー 220g×5箱



2 群馬「赤城屋」ハム・ソーセージ ソーセージ120g×4種、ベーコン100g、 ロースハム100g、粒マスタード90g



3 博多「福さ屋」北海道産 無着色辛子めんたい 無着色辛子明太子6～8本(計380g)



4 三重「水谷養蜂園」 ハンガリー産アカシアはちみつ アカシアはちみつ260g×4本



5 長崎「ふくみ屋」二段仕込み 角煮卓袱まんじゅう・長崎ふたまん 角煮卓袱まんじゅう60g×5個、 長崎ふたまん28g×10個×3パック



6 十勝 フロマージュブリュレと 焼プリンタルト 十勝フロマージュブリュレ300g×1個、 十勝アラカシアイス牛乳焼プリンタルト35g×5個



※写真はイメージであり、実際の商品と異なる場合がございます。

■営業店のご案内(平成29年9月30日現在)

■三重県(64か店)

本店営業部	松阪市京町510番地	(0598) 25-0333
桑名支店	桑名市八間通25番地1	(0594) 22-5335
陽だまりの丘出張所	桑名市陽だまりの丘2丁目2904番地	(0594) 32-0322
伊勢長島支店	桑名市長島町押付525番地の5	(0594) 42-5055
益生支店	桑名市明正町82番	(0594) 21-5711
七和支店	桑名市大字大仲新田541番地の19	(0594) 31-8701
四日市支店	四日市市鶏の森2丁目4番15号	(059) 351-6000
富田支店	四日市市東富田町14番16号	(059) 365-3221
大矢知支店	四日市市下之宮町345番地の1	(059) 363-3553
西阿倉川支店	四日市市大字西阿倉川1424番地の1	(059) 332-3191
中央通支店	四日市市栄町1番1号	(059) 351-4081
松本支店	四日市市松本3丁目8番5号	(059) 353-4131
日永支店	四日市市日永西2丁目21番15号	(059) 345-2377
菰野支店	三重郡菰野町大字菰野字蓮野1363番地の3	(059) 393-1158
鈴鹿支店	鈴鹿市神戸4丁目6番22号	(059) 382-1361
石薬師支店	鈴鹿市自由ヶ丘1丁目18番3号	(059) 374-3681
平田駅前支店	鈴鹿市算所1丁目4番1号	(059) 378-7777
住吉支店	鈴鹿市住吉3丁目27番25号	(059) 370-0130
玉垣支店	鈴鹿市南玉垣町5654番地の1	(059) 382-1151
白子中央支店	鈴鹿市中江島町17番1号	(059) 388-3322
白子支店	鈴鹿市白子本町9番20号	(059) 386-0141
稲生支店	鈴鹿市稲生西3丁目11番18号	(059) 387-3355
亀山支店	亀山市東町2丁目2番8号	(0595) 82-2131
上野支店	伊賀市上野東日南町1673番地の10	(0595) 21-3621
名張支店	名張市希央台5番町20番地	(0595) 63-3211
桔梗が丘支店	名張市桔梗が丘2番5街区71番地	(0595) 65-5711
赤目支店	名張市赤目町権58番地の1	(0595) 64-3988
津支店	津市大門34番12号	(059) 226-3186
千里支店	津市河芸町千里ヶ丘40番地の17	(059) 245-5000
一身田支店	津市一身田町205番地の1	(059) 231-1511
津駅西支店	津市一身田上津部田1374番地の2	(059) 225-8131
津駅前支店	津市羽所町388番地 津三交ビルディング1階	(059) 227-3211
津新町支店	津市新町1丁目11番3号	(059) 227-5611
津南支店	津市上分財町1番1号	(059) 227-6321
高茶屋支店	津市城山3丁目11番2号	(059) 234-8282
久居支店	津市久居中町152番地1	(059) 256-4111
嬉野支店	松阪市嬉野中川(新町)4丁目63番地	(0598) 42-8833
松阪市役所出張所	松阪市殿町1340番地の1	(0598) 26-3533
松阪マーム支店	松阪市船江町1392番地の27	(0598) 51-3533
川井町支店	松阪市川井町772番地の5	(0598) 23-3387
花岡支店	松阪市大黒田町527番地1	(0598) 21-1485
愛宕町支店	松阪市長月町88番地の21	(0598) 26-6511
松阪東支店	松阪市宮町172番地の1	(0598) 51-3831
梅村学園前支店	松阪市久保町1339番地の4	(0598) 29-3333
柳田支店	松阪市豊原町1110番地の4	(0598) 28-5551
大石支店	松阪市小片野町1218番地の1	(0598) 34-1111
明和支店	多気郡明和町大字有爾中201番地の6	(0596) 52-3305
伊勢支店	伊勢市岩瀬2丁目5番1号	(0596) 28-3322
辻久留支店	伊勢市二俣1丁目15番7号	(0596) 24-4411
高柳支店	伊勢市嘗祇1丁目9番7号	(0596) 28-6111
八間通支店	伊勢市船江1丁目2番41号	(0596) 23-5333
神社口支店	伊勢市小木町623番地5	(0596) 36-3751

小 俣 支 店	伊勢市小俣町元町687番地	(0596) 23-3338
鳥 羽 支 店	鳥羽市鳥羽3丁目9番10号	(0599) 25-3131
磯 部 支 店	志摩市磯部町迫間1835番2	(0599) 55-3511
鵜 方 支 店	志摩市阿児町鵜方4026番地4	(0599) 43-1313
浜 島 支 店	志摩市浜島町浜島1345番地	(0599) 53-2131
和 具 支 店	志摩市志摩町和具901番地の1	(0599) 85-1313
長 島 支 店	北牟婁郡紀北町長島937番地の6	(0597) 47-1313
海 山 支 店	北牟婁郡紀北町相賀480番地の163	(0597) 32-1212
尾 鷲 支 店	尾鷲市朝日町12番1号	(0597) 22-2411
熊 野 支 店	熊野市木本町475番地	(0597) 89-3033
熊野支店 熊野市役所出張所	熊野市井戸町796番地	(0597) 89-4646
御 浜 支 店	南牟婁郡御浜町大字阿田和4926番地の8	(05979) 2-2323

■愛知県(18か店)

名 古 屋 支 店	名古屋市中村区名駅5丁目2番15号	(052) 571-7231
本 陣 支 店	名古屋市中村区森田町1丁目4番58号	(052) 461-4411
庄 内 支 店	名古屋市中西区庄内通2丁目2番地	(052) 523-1521
上 飯 田 支 店	名古屋市北区御成通4丁目28番地の1	(052) 911-8181
喜 多 山 支 店	名古屋市守山区茶臼前17番21号	(052) 794-9111
猪 子 石 支 店	名古屋市名東区香流3丁目1017番地	(052) 776-2233
上 前 津 支 店	名古屋市中区大須4丁目10番59号	(052) 241-6146
広 路 支 店	名古屋市昭和区広路通7丁目7番地	(052) 762-9111
堀 田 支 店	名古屋市瑞穂区堀田通6丁目11番地	(052) 882-3931
天 白 支 店	名古屋市天白区原1丁目1801番地	(052) 803-4101
新 郊 通 支 店	名古屋市南区寺崎町13番8号	(052) 822-6891
緑 支 店	名古屋市緑区鳴海町字諏訪山150番1	(052) 621-6111
徳 重 支 店	名古屋市緑区元徳重1丁目1709番地	(052) 877-3131
中 川 支 店	名古屋市中川区太平通6丁目21番地	(052) 352-1451
八 田 支 店	名古屋市中川区八田本町46番地	(052) 351-3533
戸 田 支 店	名古屋市中川区戸田5丁目404番地	(052) 303-5333
岡 崎 支 店	岡崎市能見通1丁目26番地	(0564) 21-3261
豊 橋 支 店	豊橋市駅前大通3丁目43番地	(0532) 52-8151

■岐阜県(2か店)

岐 阜 支 店	岐阜市柳ヶ瀬通4丁目13番地	(058) 264-8141
大 垣 支 店	大垣市本町1丁目1番地	(0584) 81-5121

■大阪府(6か店)

大 阪 支 店	大阪市中央区南船場1丁目17番20号	(06) 6271-1171
阿 倍 野 支 店	大阪市阿倍野区阪南町1丁目55番11号	(06) 6628-1101
東 大 阪 支 店	東大阪市旭町22番22号	(072) 984-3331
八 尾 支 店	八尾市光町1丁目11番地	(072) 997-1120
堺 支 店	堺市堺区北安井町2番1号	(072) 238-1761
阪 南 支 店	阪南市舞2丁目1番4号	(072) 471-3300

■奈良県(2か店)

奈 良 支 店	奈良市三条宮前町49番4号	(0742) 36-1333
桜 井 支 店	桜井市大字桜井260番地の3	(0744) 42-3524

■和歌山県(5か店)

和 歌 山 支 店	和歌山市六番丁25番地	(073) 431-1211
田 辺 支 店	田辺市今福町85番地	(0739) 22-6351
古 座 支 店	東牟婁郡串本町中湊497番地の2	(0735) 72-0091
勝 浦 支 店	東牟婁郡那智勝浦町大字勝浦411番地	(0735) 52-0085
新 宮 支 店	新宮市神倉4丁目6番36号	(0735) 22-5281

■東京都(1か店)

東 京 支 店	中央区日本橋1丁目14番7号 明治安田生命江戸橋ビル5階	(03) 3277-3311
---------	---------------------------------	----------------

■ローンプラザ

●ローンプラザ桑名(陽だまりの丘出張所内)

〒511-0867 桑名市陽だまりの丘2丁目2904番地 TEL:0594-32-0322 FAX:0594-32-0365
 ●平日/午前11時～午後6時 ●日曜日/午前9時30分～午後4時30分
 ●土曜日・祝日/休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み

●ローンプラザ四日市(四日市支店内・2F)

〒510-0074 四日市市鶴の森2丁目4番15号 TEL:059-351-5820 FAX:059-357-0080
 ●平日/午前9時～午後5時 ●日曜日/午前9時～午後5時
 ●土曜日・祝日/休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み

●ローンプラザ鈴鹿(平田駅前支店・暮らしのコンサル広場内)

〒513-0806 鈴鹿市算所1丁目4番1号 TEL:059-375-2888 FAX:059-370-5505
 ●平日/午前9時～午後8時
 ●土曜日・日曜日・祝日/午前9時～午後5時 ※12/29～1/5、4/29～5/7の銀行休業日は休み

●ローンプラザ名張(名張支店内)

〒518-0775 名張市希央台5番町20番地 TEL:0595-62-3281 FAX:0595-64-1295
 ●平日/午前9時～午後7時 ●日曜日/午前9時30分～午後4時30分
 ●土曜日・祝日/休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み

●ローンプラザ津(津支店内・2F)

〒514-0027 津市大門34番12号 TEL:059-222-5767 FAX:059-222-5769
 ●平日/午前9時～午後5時 ●日曜日/午前9時～午後5時
 ●土曜日・祝日/休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み

●ローンプラザ松阪(花岡支店内)

〒515-0063 松阪市大黒田町527番地1 TEL:0598-25-1238 FAX:0598-25-1239
 ●平日/午前9時～午後7時 ●日曜日/午前9時30分～午後4時30分
 ●水曜日・土曜日・祝日/休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み

●ローンプラザ伊勢(伊勢支店内)

〒516-0037 伊勢市岩瀬2丁目5番1号 TEL:0596-28-8131 FAX:0596-28-8136
 ●平日/午前9時～午後5時 ●日曜日(第二・第三日曜日)/午前9時～午後5時
 ●土曜日・祝日/休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み

●ローンプラザ名古屋(広路支店内)

〒466-0854 名古屋市昭和区広路通7丁目7番地 TEL:052-715-3125 FAX:052-764-5268
 ●平日・日曜日/午前9時～午後5時
 ●土曜日・祝日/休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み

●ローンプラザ緑(緑支店内)

〒458-0801 名古屋市緑区鳴海町字諏訪山150番1 TEL:052-624-3335 FAX:052-622-2910
 ●平日・日曜日/午前9時～午後5時
 ●土曜日・祝日/休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み

●ローンプラザ徳重(徳重支店・暮らしのコンサル広場内)

〒458-0852 名古屋市緑区元徳重1丁目1709番地 TEL:052-877-0322 FAX:052-877-0381
 ●平日/午前9時～午後8時
 ●土曜日・日曜日・祝日/午前9時～午後5時 ※12/29～1/5、4/29～5/7の銀行休業日は休み

●ローンプラザ大阪(東大阪支店内)

〒579-8048 東大阪市旭町22番22号 TEL:072-943-1531 FAX:072-982-6477
 ●平日・日曜日/午前9時～午後5時
 ●水曜日・土曜日・祝日/休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み

●ローンプラザ長久手

〒480-1124 愛知県長久手市戸田谷115 TEL:0561-62-3135 FAX:0561-63-0294
 ●平日・土曜日・日曜日/午前9時～午後5時
 ●水曜日・祝日/休み ※12/31～1/3、5/3～5/5は休み

■暮らしのコンサル広場(保険相談専門窓口) ※事前予約制

●平田駅前支店内

〒513-0806 三重県鈴鹿市算所1丁目4番1号 ☎0120-338607
 ●平日/午前9時～午後8時
 ●土曜日・日曜日・祝日/午前9時～午後5時 ※12/29～1/5、4/29～5/7の銀行休業日は休み

●徳重支店内

〒458-0852 名古屋市緑区元徳重1丁目1709番地 ☎0120-338687
 ●平日/午前9時～午後8時
 ●土曜日・日曜日・祝日/午前9時～午後5時 ※12/29～1/5、4/29～5/7の銀行休業日は休み

株式情報

株式の状況(平成29年9月30日現在)

・発行可能株式総数	70,000千株
内普通株式	70,000千株
内A種優先株式	70,000千株
・発行済株式総数	24,435千株
内普通株式	18,435千株
内A種優先株式	6,000千株
・株主数	9,142名
内普通株式	9,141名
内A種優先株式	1名

大株主の状況

普通株式 (平成29年9月30日現在)

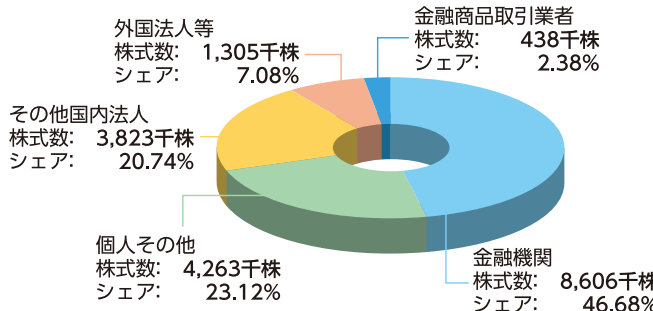
株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,040	11.24
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,110	6.11
第三銀行職員持株会	792	4.36
株式会社みずほ銀行	636	3.50
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	499	2.75
東京海上日動火災保険株式会社	345	1.90
日本生命保険相互会社	260	1.43
明治安田生命保険相互会社	249	1.37
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	231	1.27
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	214	1.18

※1. 所有株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。
※2. 持株比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
※3. 持株比率は自己株式(283千株)を控除して計算しております。

A種優先株式 (平成29年9月30日現在)

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
株式会社整理回収機構	6,000	100.00

普通株式所有者別分布(平成29年9月30日現在)



※自己株式283千株は、「個人その他」に含まれています。

株式のご案内

決算日	毎年3月31日
基準日	期末配当 毎年3月31日
公告方法	電子公告(https://www.daisanbank.co.jp/profile/koukoku.html) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、伊勢新聞及び日本経済新聞に掲載いたします。
※株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
※郵便物送付先 お問合せ先	〒168-8620東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 ☎0120-707-843

※平成29年12月16日より株主名簿管理人および郵便物送付先・お問合せ先は日本証券代行株式会社に変更となっております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設された株主さまは、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社にお申出ください。

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である日本証券代行株式会社にお申出ください。

配当金計算書について

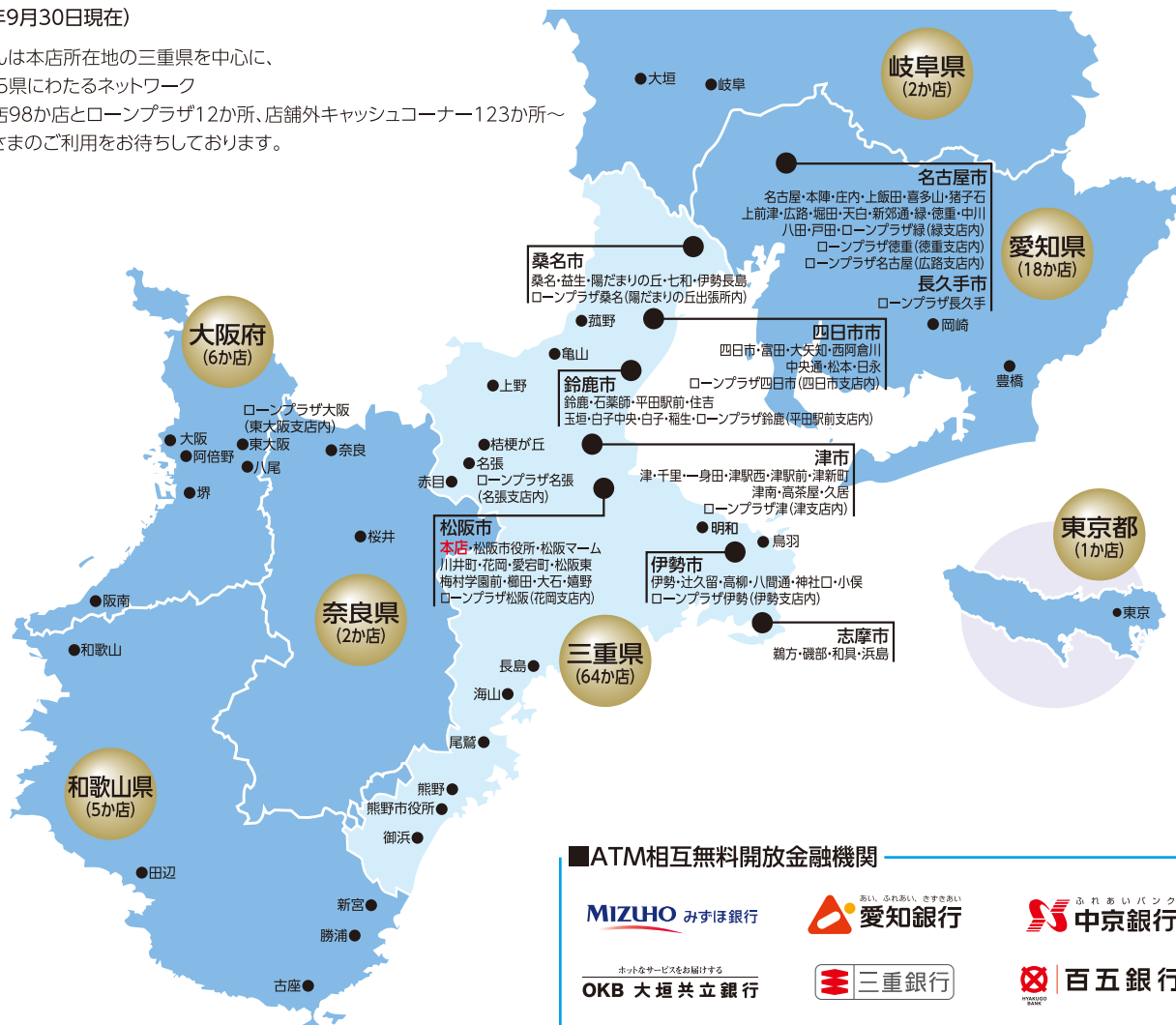
配当金のお支払いの際に送付しております「配当金計算書」は租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主さまにつきましては、「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告を行う株主さまは、大切に保管してください。

■さんぎんは身近で便利な銀行をめざします。

NETWORK ◆店舗・ローンプラザのご案内

(平成29年9月30日現在)

さんぎんは本店所在地の三重県を中心に、
1都1府5県にわたるネットワーク
～本支店98か店とローンプラザ12か所、店舗外キャッシュコーナー123か所～
でお客さまのご利用をお待ちしております。



■ATM相互無料開放金融機関

MIZUHO みずほ銀行

愛知銀行

中京銀行

ホットなサービスをお届けする

OKB 大垣共立銀行

三重銀行

百五銀行

三重県下JAバンク

桑名信用金庫

北伊勢上野信用金庫

津信用金庫

三重信用金庫

紀北信用金庫

■コンビニ等ATM提携機関



セブン銀行



イオン銀行



コンビニATM

平成29年9月30日現在



WITH YOUR
SMILE



表紙写真について

三重県内には魅力ある観光スポットがたくさんあります。

本誌表紙では、その一部をご紹介します。

(表紙左上より時計回り)

①松阪城下町(松阪市)

②榑ヶ崎(熊野市)

③第三銀行おかげ横丁ATM(伊勢市)

④御在所ロープウェイ(菰野町)